

おるご〜る

No.
187

男女共同参画
わこうプラン推進委員だより

閩人権文化課 ☎424-9088

「両立」も 男女共同参画で

わこうプラン推進委員
天内 綾

和光市に住み始めてもうすぐ8年になります。就職と同時に上京し、誰も知り合いのいなかったこの街と子育てを共にしてきました。というのも長女が生まれた7年前、いわゆる「孤育て」を感じて門を叩いた「もくれんハウス」をきっかけに、共に子育てをする「戦友」、悩める親子を温かく迎えてくれる人生の先輩たちに出会い、子育て中に大人同士で話す喜びを教えてもらったからです。その頃、周りでは仕事を続ける母親が少数派でした。それが今や出会う母親たちの多くが育児休暇中という状況です。話をしてみると、遠方から越してきた核家族で、子どもが生まれてからも夫の長時間労働が続き、毎日ほぼ母子家庭状態。これに自分の仕事が変わったら一体どうなるのか…。

子どもを育てることには想像以上に細かいタスク、思いがけないストレス、病気が伴う場合が入り乱れていて、「かわいい」というきれいごとだけでは済まされません。子にも親にも一つでも多くの目、多くの手、一緒に寄り添う心が必要です。

働きながらの子育てというと、女性の側の「両立」ばかりが目につきます。しかし仕事に携わる以上、時間や働き方の融通をきかせにくいのは男女とも同じです。子どもにとって一番身近な「もう一人」、お父さんたちの働き方や家庭への関わり方についても社会が目进行の時期が来ているのではないのでしょうか？ 男性が家庭に関わりたいと思う気持ちも、もっと尊重される世の中になればいいなあと思います。

「男女共同参画苦情等処理窓口をご利用ください!」

「市の男女共同参画推進施策や男女共同参画の推進に影響を及ぼす施策への苦情」や「セクハラや男女共同参画を阻害する人権侵害の相談」をお受けします。

閩人権文化課 ☎424-9088